

# 研究の進捗状況

### 謝 宜達





#### Ref) I. Coddingon et al. Phys. Rev. Lett. 100, 013902 (2008)



デュアル光コム分光法









### *f-2f干渉計によるf<sub>CE0</sub>検出装置*

• Menlo systems XPS 1500





## コム間ビートによる光コムの安定化



Ref) N. Kuse, et al., Appl. Phys. Express, 5, 112402 (2012)





8

## 光コム間のビート信号

### Menlo systems XPS 1500



線幅:131kHz

周波数変動:104Hz at 1s





#### Comb B をComb Aに追いかけ



線幅:129kHz

周波数変動: 0.44Hz at 1s





11



アダプティブサンプリング







#### *Laser A*=250,000,000Hz, *Laser B*=249,999,350Hz, Df=650Hz





f<sub>CFO</sub>の揺らぎ補償実験

MS0-X 3034A, MY52010452: Thu Jul 24 18:06:14 2014



ミキシングした干渉信号



サンプリング・レート:250MHz、差周波:650Hz、積算回数:100回、 データ点数:1×10<sup>6</sup>



デュアル光コムの干渉信号

サンプリング・レート:250MHz、差周波:650Hz、積算回数:100回、 データ点数:5×10<sup>6</sup>





まどめ

- *f<sub>CEO</sub>*の揺らぎを補償することにより、積算が可能なことになる
- しかし、補償用のエラー信号がノイズとして信号に残った